



王喜の郷の輪 第22回

ケアハウス王喜の郷入居者 S・T 様

今年は昭和から100年、戦後80年の節目にあたります。

Ｔ様は14歳という多感なお年頃に終戦を迎えられました。今こうして日本では平和に暮らしておりますが、世界に目を向けると大変な状況におかれている国が多くありますね。日々、平和に暮らしあたりまえのように朝を迎えています。

それもこれも大変な過去を乗り越えて来られた先人達のおかげだと決して忘れてはいけないと思います。今、Ｔ様が皆さんに伝えたい事、平和への思いなどございましたらぜひお聞かせいただきたいと思います。

今から八十三年前とは思えぬ私が小学校五年生の時でした
昭和十六年十二月八日アメリカと日本が戦争を始めましたと
朝礼で校長先生から発表がありました。皆んなが黙って聴
いていました。教室に入り担任より皆さんびっくりしたでしょう自分
達が本来的事を頑張らしようねと云々大声で答へました。上級生は
運動場を耕し大田に1人1人人参白菜等おねない子付き
で植えて下級生は田んぼに行き稲ほを拾ったり虫を
取ったりして昼食の味噌汁のバシに1人1人梅干が入
ったおにぎりを食べ喜んでいた。主婦の方達は白いエプロン
を着て日の丸の旗を持って出征される方を見送られ自給で帰る
と云々いよいよと小声で話されのを耳にした事があります
色々な出来事がありました。皆々明日は笑顔で暮らしてはと子供
心にゆずり合ひ。且か合で一生懸命でした。B29が来たと警戒警報
が鳴ると防空頭布を掛ける。袋に大豆や小麦のやかき餅を入れた灰と山芋
の防空広に走ったもので。戦争が激しくなりB29がいっしょに下関
に焼夷弾が落ちて下関では駅から唐戸迄は火の海で歩けま
せんでした。それから広島と長崎には黒い雨が降って町は丸焼け
と聞いたけど其の時は角子りませんでした。昭和二十年八月十五
日終戦の言葉あり座して聴きました。これからどうなるかと
心配と不安で一杯でした。戦後の日本は目覚しく復興を遂げ
お金があれば何でも手に入る様に物が溢れ過去の事など考えず
余裕もなく毎日生活している様に思えます。八月が来るとふと思ひ。今の
生活が出来事に感謝しなければと考える毎日です

S T

たんぽぽ通信

8月1日発行 222号
ケアハウス王喜の郷 令和7年8月号

Webページ <http://www.ryokukai.jp>

8月15日は終戦の日、今年は戦後80年を迎えます。このたびの王喜の郷の輪(左の欄)ではケアハウス入居者のＴ様に戦時中のお話しをお聞きました。現在の便利になった生活によって、逆に余裕がなくなっ
てはいないかと考えさせられました。

先日、ケアハウス・デイサービスの6・7月生まれの方の合同誕生会が開催されました。今回のゲストは
ハーモニカ演奏グループ、ドリームハーモニカの皆さんでした。同期の桜、ラバウル小唄などの戦中歌を懐
かしく感じられた方も多かったのではないのでしょうか。参加者の方は、6名の息のそろったハーモニカ演奏に、
手拍子や歌詞を口ずさみながら聴かれていました。他の方と一緒に笑い、楽しみを共有することの喜びを感じ
るひとときになりました。これからも一日一日を大切に生活していきたいものです。施設長 末谷千秋

〈お知らせ〉

401号 I・T 様、416号 Y・M 様
入居されました

週に一度、手作りデザートを作っています。

🍰 8月のデザート 🍰

- ①牛乳寒天
- ②ブルーベリーゼリー
- ③あんみつ
- ④くず餅 (変更もあります) どうぞお楽しみに!

8月のお誕生日 & 行事予定

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3 A・K 様 誕生日	4	5	6 広島平和記念日	7 立秋	8	9 長崎原爆の日
10	11 山の日	12	13	14	15 T・S 様 誕生日 終戦記念日	16
17	18	19	20	21	22	23 処暑
24 /31 二百十日	25	26	27 T・O 様 誕生日	28	29 ビューティーヘルパー	30

*誕生日: お名前記載の方の誕生日です。

**ビューティーヘルパー: 出張の理美容です。食堂白板に「申込み書」を貼っています。ご自分でご記名ください。

ケアハウス王喜の郷 みなさん、夏バテはされていませんか？毎年のことと分かっていてもやっぱり辛い夏の暑さですが、どうにか元気に乗り越えたいところです。その為には、しっかり食事を摂ること。今が旬の夏野菜は栄養価が高く、夏バテにも高い効果を発揮するそうです。夏野菜は水分が豊富なので夏の暑さで失われた水分を補ってくれます。夏野菜を食べることで水分を補いつつ栄養素も摂取でき、さらに胃腸もしっかり動くため食欲減退も防ぎます。例えばトマト、キュウリ、ナスなどは鮮やかな色合いをしており、食欲増進の役を担ってくれているのです。厨房ではこれからも皆さんに美味しい食事を食べて頂けるように旬の食材を使い工夫しながら調理していきます。まだまだ暑い日が続きますが、食事をしっかり摂り暑い夏を乗り越えましょう。 調理師 向田智美	王喜の郷デイサービスセンター 雲ひとつ無い青空と賑やかな蝉の声に、夏本番を感じる今日この頃です。7月には、暑さにも負けず様々な行事を行い利用者の皆さんに楽しんで頂きました。新型コロナウイルス流行後、リモートで行っていた王喜小学校4年生の児童との交流会を、7月15日、5年ぶりに対面にて行ないました。児童の皆さんと行った俳句作りでは、一緒にアイデアを出し合い、「夏」をお題にした素敵な作品がたくさん発表されました。また、リコーダーの演奏と美しい歌声に、感動した参加者の皆さんから拍手喝采が起き、とても喜ばれていました。6・7月生まれの方の誕生会も7月30日に行いました。誕生者の方をお祝いするとともにゲストのドリームハーモニカ6名のハーモニカ奏者による演奏に合わせて、懐かしい歌を口ずさみ、楽しいひと時を過ごされました。 介護職員 岡 幸恵	グループホーム王喜の郷ライム 毎日、暑い日が続いていますが、職員同士声をかけながら入居者の方の体調管理、熱中症対策に気を付けています。毎日の外気浴では、あずまやを利用しています。「立派なあずまやができた。」と利用者の方は喜んで涼んでおられます。外気浴中、地域の方が「良いものが出来ましたね」と声をかけて下さることがあり、利用者の方と地域の方との交流を図ることができました。また、暑い中ですが、きゅうり、ミニトマト、サツマイモの水やりを入居者の方と行っています。毎日、成長していく姿を楽しみに張り切って水やりをされています。今後も体調を考えながら、無理のないように外気浴や水やりを行い、元気に夏を乗り切っていきたいと思えます。 介護職員 大枝 美保	グループホーム王喜の郷 夏まっさかりの8月です。8月7日に「立秋」を迎えますが感覚的には「猛暑日が続く」と感じている方も多いのではないのでしょうか。 8月らしさを感じる空模様と言えば、モコモコと広がる「入道雲」があります。蒸し暑く風の弱い日の昼過ぎ～夕方に発生しやすいそうです。夏空を見上げて「今日の雲は〇〇な形をしているなあ」と童心に戻って想像してみてもいかがでしょうか。7月の七夕飾りでは、笹の葉に「食べても太りませんように」の短冊があり、みんなで共感し笑顔になりました。7月29日の誕生日会では「フラダンス」を楽しみました。暑い日が続いていますが、無理のない範囲で身体を動かすレクリエーションを取り入れ、エアコンや扇風機を使用してこまめな水分補給を行いながら熱中症・脱水症対策をしています。ご家族様等には、いつもご協力して頂きありがとうございます。 介護職員 吉中 多佳子
王喜の郷居宅介護支援センター 毎日、暑い日が続きますので、熱中症にならないよう、体調管理には十分注意しましょう。こまめに水分を摂り、しっかり食べて睡眠を取りしっかりと体を動かして、毎日を元気に過ごせるようにして行きましょう。○ 介護保険サービスを利用されている方へ「<u>介護保険負担割合証</u>」(開始年月日:令和7年8月1日～)が届きます。利用者負担の割合を確認させて頂きたいと思いますので届きましたらケアマネジャーまでご連絡下さい。○ <u>後期高齢者医療資格確認書</u>がご自宅に届いていると思います。<u>8月から</u>医療機関を受診の際には新しい後期高齢者医療資格確認書を窓口に出して下さい。 主任介護支援専門員 田邊 美江	王喜の郷ホームヘルプステーションいるか 私たち訪問介護員は、介護支援専門員・支援員の立てた計画に沿って、訪問介護計画を立てます。在宅での生活を継続できるように、その人それぞれに必要な支援を行っており、身体介護・生活支援・通院介助などを行っています。短い訪問時間ですが、訪問してコミュニケーションをとらせていただき、その時の体調や、気持ちを少しでも理解させて頂きたくと努力しています。なかなか本音を話されるのは難しいでしょうが、少しでも心を開いて頂けるように、今後も続けて訪問していこうと思います。今後も気になることなどおありでしたら、いつでも声をお掛けください。 サービス提供責任者 山田 朋子	王喜の郷ミントの家 シニアハウス王喜の郷 本格的に暑い夏がやってきました。ミントの家横にある畦道のいちじくがたくさんの実をつけています。今日は夏の花【向日葵】についてお話したいと思います。【向日葵(ひまわり)】という名前は、花が太陽の動きに合わせて向きを変える様子から由来しています。元々は【日廻り】と表記されていましたが、四方に花が開いて回る【葵】の字を使い【向日葵】と書いて【ひまわり】と呼ばれる様になりました。ミントの家で毎月利用者と考えながら一緒に作成している壁画も今月は向日葵です。毎月完成すると「可愛いね」「上手に出来たね」と歓声が上がります。季節感を味わっていただけるように次月もどのような壁画にするか計画中です。お楽しみに。 介護職員 村上幸美	放課後等デイサービス さくら 夏休みが始まり、来所時に子ども達は「おはよう」と元気な声で挨拶してくれます。午前中、各自持参の夏休み帳や課題に自ら取り組む様子が見られます。一人の子が始めると「僕(私)もやろうかな」「〇〇くん一緒にやろー」等、周りの様子を見ながら、子ども同士で声をかけ合っています。お友達の行動が良い刺激となっているようです。今年はプール遊びを例年よりも早めに始めました。支援員と水をかけ合って遊んだり、ジョウロや手作りした水遊び道具を使ってたくさんの笑顔を見せてくれています。熱中症対策としてプール時には、日陰を作り、水分補給の時間をこまめに設けています。子ども達が安全に楽しくプール遊びが出来るよう気をつけたいと思います。 さくら支援員 松下美由紀